

領域	専門基礎分野	授業科目	病理学Ⅲ	単位 (授業時間/時間数)	1 (28/30)
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業回数	14回
担当講師名	非常勤講師		講師所属		
特記事項	—			—	

授業のねらい

消化器・腎泌尿器・女性生殖器の障害において、それが生活にどのように影響を与えているかを理解し、必要な看護につなげてほしい。

授業目標

消化器疾患の病態生理・症状・治療・検査について理解する。

腎・泌尿器・生殖器疾患の病態生理・症状・治療・検査について理解する。

女性生殖器疾患の病態生理・症状・治療・検査が理解できる。

授業概要

(消化器) (12時間)

1. 消化管疾患の理解

1) 食道の疾患

- (1) 食道がん (2) 食道アカラシア (3) 逆流性食道炎

2) 胃・十二指腸疾患

- (1) 胃炎 (2) 胃・十二指腸潰瘍 (3) 胃がん

3) 腸および腹膜疾患

- (1) 腸炎 (2) 腹膜炎 (3) 虫垂炎
(4) ヘルニア (5) イレウス (6) 腸内寄生虫疾患
(7) 消化管憩室 (8) 腸管ポリープ (9) 結腸癌、直腸癌
(10) 肛門疾患

4) 肝臓・胆嚢の疾患

- (1) 肝炎 (2) 肝硬変症 (3) 門脈圧亢進症
(4) 肝臓がん (5) 肝外傷 (6) 胆石症
(7) 胆のう炎および胆管炎 (8) 胆管がん
(9) 胆のうがん (10) 胆のうポリープ (11) 肝寄生虫疾患

5) 膵臓の疾患

- (1) 膵炎 (2) 急性腹症 (3) 腹部外傷

(腎・泌尿器) (10時間)

1. 腎・泌尿器疾患の理解

1) 腎不全

- (1) 急性腎不全 (2) 慢性腎不全

2) 原発性糸球体腎炎

- (1) 糸球体腎炎 (2) ネフローゼ症候群

3) 全身性疾患による腎障害

4) 間質性腎炎

- (1) 急性間質性腎炎 (2) 慢性間質性腎炎

- 5) 腎血管性病変
 - (1) 腎硬化症
 - (2) 腎血管性高血圧症
- 6) 尿細管機能異常
- 7) 妊娠腎
- 8) 尿路・性器の感染症
- 9) 尿路の通過障害と機能障害
- 10) 尿路損傷および異物
- 11) 尿路結石症
- 12) 尿路・性器の腫瘍
- 13) 発生・発育の異常
- 14) 男性不妊症、勃起障害、男性性器疾患

(女性生殖器) (6時間)

1. 女性生殖器疾患の理解

- 1) 外陰の疾患
- 2) 膣の疾患
- 3) 子宮の疾患
- 4) 卵管の疾患
- 5) 卵巣の疾患
- 6) 骨盤腹膜および骨盤結合織の疾患
- 7) 月経異常・月経随伴症状
- 8) 更年期障害
- 9) 感染症疾患
- 10) 不妊症
- 11) 不育症
- 12) 避妊
- 13) 乳腺疾患

授業の進め方

講義

教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [5] 消化器 (医学書院)
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [8] 腎・泌尿器 (医学書院)
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [9] 女性生殖器 (医学書院)
カラーで学べる病理学 (ヌーヴェルヒロカワ)

参考図書

系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と機能 [1] (医学書院)

評価方法

終講時 客観式テスト (50点、20点、30点)

試験時間は時間数に含む。